

2025年度 第30回群馬県高等学校女子サッカー新人大会 要項

- 1 主 催 群馬県教育委員会 群馬県高等学校体育連盟 (公社)群馬県サッカー協会
- 2 期日会場 2026年 1月10日(土)、12日(月)、18日(日)、25日(日) あづまサッカースタジアム他
※予備日 1月11日(日)、17日(土)、24日(土)、31日(土)、2月 1日(日)
- 3 競技規定 (1) 2025年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
(2) 選手の交替は、試合開始前に届け出た交替要員11名の中から5名まで交替することができる。試合が延長に入った場合は、6名まで交代することができる。
(3) 脳震盪による交代はJFAの規則に準ずる。
(4) 準決勝より、交代回数の制限を設ける。
①試合中の選手交代回数は3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)
②ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバル、延長戦のハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。
③延長戦に入った際、選手交代の機会が1回追加される。
④試合中に使い切らず、残っている交代回数は延長戦に持ち越すことができる。
⑤延長戦に入った際は、交代人数が1名追加され6人目の交代ができる。
(5) 本大会において退場させられた者は、次の1試合に出場できない。ただし、退場の理由によっては、今大会の以後の試合に出場できない場合がある。
(6) ベンチに入ることができる人数は、選手11名(交代要員)および役員5名計16名を最大とする。
(7) 本大会で警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
(8) 落雷時には、別紙「落雷事故防止対策についての対応」による。
(9) アームバンドを着用したキャプテンがいなければならない。
- 4 競技方法 (1) トーナメント方式による。
(2) 試合時間は、1~2回戦は60分(インターバル10分)、準決勝・決勝は70分(インターバル10分)とする。1~2回戦で規定時間内に勝敗が決しない場合は、PK方式により決定する。準決勝・決勝戦で規定時間内に勝敗が決しないときは20分の延長戦を行い、なお決しないときはPK方式により決定する。
(3) 3位決定戦は行わない。
- 5 参加資格 (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(2) 選手は群馬県高体連に加盟している高等学校生徒であること。
(3) 2025年度(公財)日本サッカー協会及び群馬県サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒であること。
(4) 年齢は2007年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。なお出場とは大会や試合エントリーではなく試合出場をさす。
(5) チームの構成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
ア 部員不足に伴う合同チーム
原則、全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規定」と全国高等学校体育連盟各競技専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同ガイドライン」に準ずる。
イ 統廃合対象校による合同チーム(統廃合完了前の2年間に限る)
なお、「競技別部員不足に伴う複数校合同ガイドライン」は別紙参照。
(7) ア 転校後6か月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、群馬県高体連会長の許可があればこの限りでない。
イ 高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6ヶ月間は出場できない。
ウ 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規定ウの適用は当該年度内に限るものとする。
- 追記事項
ウの移籍とは登録変更(抹消→新規登録)を指す。適用例を以下に示す。
- 例1. 当該年度内に登録変更を完了した場合
→登録変更後6ヶ月間は試合に出場できない。ただし、年度を越えて適用しない。
- 例2. 当該年度末に継続登録をせず、登録を抹消した場合
→次年度に新規登録完了後すぐに出場できる。
- (8) 外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。

- (9) 登録選手22名は、選手証を持参し、80分前に本部でチェックを受ける（準決勝より）。
- (10) 各チームの登録選手は、原則として協会発行の選手証を持参しなければならない。但し、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
- (11) 試合開始80分前に、マッチコーディネーションミーティングを行う（準決勝より）。
- (12) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、当該校長の承認を必要とする。

- 6 出場制限 (1) 1校1チームとする。
- (2) チームは、監督1名、選手22名以内とし、当日メンバー表記載の選手とする。なお、引率責任者は校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出ること。監督は校長が認める指導者とし、それが「部活動指導員」の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
 - (3) 初戦で提出したメンバー表で選手登録する。選手番号は大会を通じて同一のものとし、原則として途中で変更できない。

7 組み合せ 2025年12月3日（水）コーエイ前橋フットボールセンター

8 参加申込 別紙参加申込書を2025年11月12日（水）までに以下の宛先に申し込むこと。（メンバー表は不要）
宛先：群馬県立伊勢崎清明高校 綾部 勝久
E-mail : ayabe-kat@edu-g.gsn.ed.jp

9 参 加 費 8,000円 組合せ抽選時に納入すること。

- 10 備 考 (1) ユニフォームについて
- a 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。ただし、新規チームについては例外とし、柔軟に対応する。
 - b 正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - c ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっていても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
 - d 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - e 前項の場合、主審は、両チームのユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - f ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
 - g アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - h アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - i ゴールキーパーがフィールドプレーヤーとして試合に参加する場合、またフィールドプレーヤーがゴールキーパーとして試合に参加する場合、同一の選手番号でなくても構わない。
 - j その他項目については(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用する。
- (2) 2025年度群馬県高等学校女子サッカー選手権大会の優勝、準優勝の2チームは準決勝からの出場となり、同3位のチームはポジションシードされる
- (3) 本大会における上位4チームは2026年度群馬県高等学校総合体育大会において、トーナメントにおいてポジションシードされる。
- (4) 試合球 準決勝～：ミカサ **FT551B-PV**